

Oishii Farm Corporation に対する支援決定及び出資について

2023年6月16日

株式会社脱炭素化支援機構（代表取締役社長：田吉禎彦、英語名称：Japan Green Investment Corp. for Carbon Neutrality（JICN）。以下「JICN」という。）は、Oishii Farm Corporation（本社：アメリカ合衆国ニュージャージー州、CEO：古賀大貴、以下「Oishii社」）に対して、米国ニュージャージー州における大型工場建設の為に設備資金、開発資金、営業資金として支援（出資）を行うことを決定し、出資を実行しましたので、お知らせします。

JICNは、豊かで持続可能な未来を創ることを目指し、カーボンニュートラルに挑戦する多種多様な事業に対して、引き続き、幅広いステークホルダーと連携しながら、支援を行ってまいります。

今後は、Oishii社が実施する事業のモニタリングを通じて、同社のGHG削減に向けた取組み等を確認していく予定です。

1. 事業者の概要

(1) 名称 Oishii Farm Corporation

(2) 本社所在地 アメリカ合衆国ニュージャージー州

(3) 代表者 CEO 古賀大貴

(4) 設立年 2016年

(5) 主な事業内容

日本の農業技術（種苗・ハウス栽培・受粉等）を活用し、アメリカ合衆国の垂直型植物工場にてイチゴを生産・販売する事業

(6) 事業の実施状況と拡大の計画

既に、工場において高品質イチゴの安定・量産化に成功。1号工場はニューヨーク近郊にて稼働し、イチゴの生産・販売を開始済み。今般、販路の拡大に伴う生産量の増加を目指し、新規工場を建設中

2. 支援決定に係る政策的意義

(1) 温室効果ガス削減の観点

- ・ 需要地近接地に植物生産工場を建設することにより、フードマイレージの短縮によるCO₂排出量の削減効果が期待できます。また、生産時はCO₂を工場内に散布・吸収させた促成栽培を実施。工場で使用される電力は再生可能エネルギー由来の電力調達を予定しています。

(2)経済と環境の好循環の観点

- ・ 資源循環型植物生産工場での生産であり、土地の不利用、殺虫剤不使用、水の使用量削減、労働量削減等、持続可能性の高い社会の実現に貢献すると考えられます。
- ・ また、需要地近接地に植物生産工場を建設することにより、フードロスの削減にも寄与すると考えられます。
- ・ 日本の農業技術（種苗・ハウス栽培・受粉等）を活用して、「Oishii（美味しい）」というブランドを構築するものであり、日本食・農産品のグローバル市場における価値・競争力の向上に資することが期待されます。

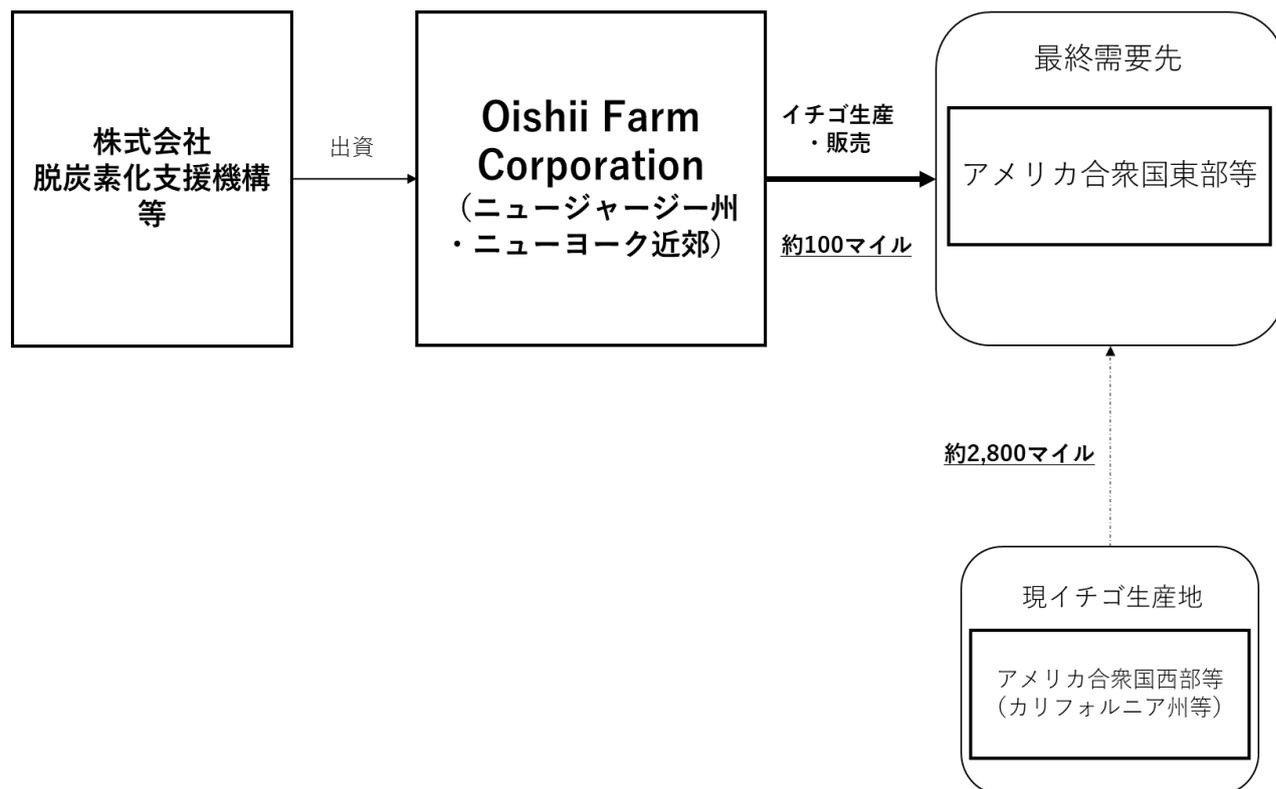
【問い合わせ先】

経営企画総務部企画グループ（担当：飯野）

電話　：03-6257-3863

メール：contact@jicn.co.jp

【参考1】事業・投資スキーム概要



【参考2】株式会社脱炭素化支援機構 会社概要

- 名 称 株式会社脱炭素化支援機構
Japan Green Investment Corp. for Carbon Neutrality (JICN)
- 代 表 者 代表取締役社長 田吉禎彦
- 設 立 年 月 日 2022年10月28日 (予定活動期間：2050年度末まで)
- 設 立 時 出 資 金 204億円
(民間株主から102億円。国の財政投融资(産業投資)から102億円)
- 所 在 地 東京都港区虎ノ門1丁目21-19 東急虎ノ門ビル7階
- 連 絡 先 電話：03-6257-3863
メール：contact@jicn.co.jp
ウェブサイト：<https://www.jicn.co.jp>